

採れたて!!

わかごぼうニュース

No.58

発行 2019年1月
八尾市パーソナルサポートセンター
大阪府八尾市本町1-4-1-201
TEL:072-999-7900

雨が降る前に完了すれば

五月に植えた頂き物のアンノ
ウイモ。植えてから半年経ち、

十二月の頭くらいに掘る予定
だったのですが収穫予定日に人
がいなかつたり、雨が降つたり
して予定が再三延期されてしま
いました。

その間にみるみる気温が下
がってしまい、アンノウイモの
葉がわかれみたいに黒く柔らか
くなり枯れました。地面の下は
無事だと思いついたけど掘つてみ
るまではわかりません。

そして、今日も雨予報。既に
ちょっと降っています。でも、
予報ではあと一時間は持ちこた
えてくれそうです。

再度延期すれば今日より気温
が下がるのは確実。その日に雨
が降らない保証もない。イモを
傷つけないように軍手で掘つて
も、あと一時間あれば十分に收
穫できるはず。話し合いの結果

蔓は枯れたけど、イモ 자체は大
丈夫だったし、みんなでサポート
し合いながらいくつか収穫もでき
たので良かったです。

は本降りになるまでに収穫を終え
る強攻でした。

畑に着いて「さあ掘るぞ。」と思つ
た瞬間、雨が強まってきた。「まだ
大丈夫、まだいる。」とイモを掘
り進める。雨がだんだん強くなつ
てきたので、傘を差しながらの作
業に切り替えたけど、これ以上強
まれば中止もあり得る。今手がけ
ているイモだけでも収穫して様子
を見るにした。

小学校以来のイモ掘りで、うち
の掘るイモがすごく大きくてなか
なか抜けず、少しちゃんといと思つ
てスコップ使いたいと思った。

雨も迫っているからということ
で慎重に大きめのシャベルでゆつ
くり掘り進めている最中にガーッ
と雨が強くなつてイモ掘り中止を
決断。雨の中ダッシュで帰るとわ
かごぼうに着く頃には雨が止んで
いた。なぜこんな目に遭うのか…?

イモは簡単には抜けないし、だい
たいどこに埋まっているのかもわ
からない。でも、雨の中のイモ掘
りは結構楽しかった。

蔓は枯れたけど、イモ 자체は大
丈夫だったし、みんなでサポート
し合いながらいくつか収穫もでき
たので良かったです。

雨で冷えてはいかんでござる!



わかごぼうは
失敗できる場所
家とは違う場所へ出かけたい。
でもいきなりは不安。お話できな
くても一緒に過ごしてみよう。
失敗しても構いません。そこから
たくさんのこと学べるから。

焦らずに落ち着いて渡すだけ

冬の人権啓発パフォーマンスイベントで今年も
来場者向けドリンクサービスを行いました。自分
としてはこのイベントは毎年の恒例行事だと思つ
ているので参加しました。

・今年は温かいドリンク（三種類）の他に、ちょつ
とだけ小腹を満たせるお菓子も用意しました。こ
のお菓子は自分のチョイスですが、なるべく無臭
で子どもが食べてもらごぼしにくいものを考へ抜い
て選んだつもりです。自分は接客とドリンク作り、
あとお湯の管理を担当しました。勢いよすぎてコー
ンスープの袋開ける時に粉が飛び散つたりしたけ
ど焦らなかつたし、コンビニで働いていた時のス
キルが少し活かせたと思うのです。

・私は四年ぶり二回目の参加でした。仕事が終わつ
てからの途中参加でしたが、ステージのパフォー
マンスを楽しみながら、人がいっぱい来た時にお
菓子を渡すのを少しだけ手伝つたりしました。現
役生の助けになつたかどうかはわからないけど
は楽しかったです。

常時開設
なのに込み合う。

行列の
プレッシャー!

八尾市社会的居場所事業
わかごぼうに
来ませんか？

☆参加対象になる方

- ◇社会参加を望みながら不安を感じている方
- ◇これからの自分を考えたい

家族以外の人との関わりが薄い方

※また、その方のご家族・親族の方も

ご相談いただけます。

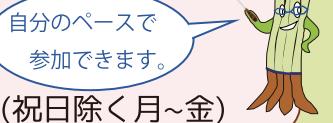
(込み合う場合がございますのでご予約下さい。)

今を変えたいけど、どうしたらいいのかわからない。
そんなあなたに応えるための社会的居場所です。

お問い合わせ&参加申込み
電話：072-992-6921

E-mail : wakagobou@yaops.jp

電話受付時間：10:00-17:00 (祝日除く月~金)



開催時間：毎週木曜日13:00-15:00

開催場所：わかごぼう

八尾市南本町7-6-23

※JR八尾駅から徒歩15分なので自転車推奨

居場所に参加するという事は

居場所に参加することについて
参加者がどのように考えて
いるのか話す機会がありました。
みんなお互いにどう思っている
のかは気になる所ですね。

○最初の参加目的って?

・不登校から鬱症・不安症になつて色々葛藤があつたけど、なんとか生きて行こうと決めた時に今の自分には「コミュニケーション力が足りないと」思つた。コミュニケーションが嫌と感じるのを苦手くらいにはしたいと思ひ参加を決めた。

・昔から体が弱くて不登校やひきこもり、職場でのいじめを一通り経験しています。生保のケースワーカーからわかつぽうの話を聞き、最初はみんな集まつてから行つておいでと言ひ加の目的はなかつた。

・自分では「コミュニケーションを十分取れ正在思つていた

けど、講座に参加してみると、そうでもなかつたのでコミュニケーションの上達を目指して講座終わりにダッシュで参加手続きをした。
・一年くらい人と話しておらず、不安神経症がマシになつてきたので人と話したり時間通りに来られるようになるために参加した。

○実際に参加してみて思ったこと

・最初は一度顔を出すところから始めて、週に一回通うこと慣れてどんどんステップアップしている。今では週に二日は家から出でなんかやつてる。家に居るよりはずっとマシになつてていると思つ。

・参加しているうちに自分を出していい場所だと思った。ここはちやんと話を聞いてくれるし、一緒に考へてくれる。自分の存在を認めてくれる居たい場所になつた。

・最初はコミュニケーションの向上だけを目指していたが、卒業生を見つめると私も働きたいと思うようになつた。(次号につづく)

ここにあるから上りたくなる

(前号まで) 誘惑いっぱいの梅北エリア。集合離散で時間を使い、気付けばパスタは伸びていた。



ランチの後は希望者のみ屋上にあら天空の農園まで階段を駆け上がり、待機組は芝生の上でおしゃべりに興じる予定でしたがあまりの寒さに全員で階段を上ることになりました。

農園までの階段はハイキングコースになつていてちょっととした山道を登ると大差ない感じの急勾配です。何人か交代でメンバーの車椅子を持って上りました。最上階にあるベンチで一休み。ここで、お土産もの探しの提案があり予定を変更することになりました。農園は陽光で暖かく周りの景色も見晴らし良くて気持ちのいいところでした。珍しい野菜を鑑賞しながら散策もしました。

その後、展望広場でザクザクシュークリームを頬張つたり、本屋さんでマンガ探したり、滋賀県フェアブースで利き酒したりと寄り道しながらお土産物を探しに行きました。

たくさん商品に目移りしたり試食したことでも迷いが生じたりとお土産物探しは時間がかかりましたが無事入手出来た頃にタイムアップがありました。あとという間の六時間でした。

○参加後の感想

・久しぶりに遠い所に来た。農園までの階段しんどかつたけど頑張つた。

・多人数での集団行動は伝達したつもりでも上手く正しく伝達できていないこともあるのだなと学びました。

・試食したボテチが、めちゃくちゃ美味かつたです。こんな買つたら普通のに戻れない悪魔のボテチやと思いました。

・人生で初めての車椅子介助は、すごく緊張しました。人生で初めての車椅子介助は、すごく悲しかつたけどいい経験になりました。ただけじゃなく参加した人全員にとっていい経験になつたんじゃないかなと思います。

・服とか化粧品エリアに行きたかったですが予定が変更になつてしまい、すごく悲しかつたです。でも、ドラゴンフルーツ買えたり、それなりに楽しむことができました。

ASMR料理動画と琥珀糖

最近、自分は料理動画にハマつていて、それも音を重要視したASMR動画と言われるもの。材料を切るザクツザクツという音、鍋で煮込むコトコトという音、そんな音を最大限利用した動画を見ていると心が落ちingいてリラックスできます。そんなASMR料理動画にハマるきっかけとなつた琥珀糖作りに今回は挑戦してみたいと思います。

工程は簡単だし、ジャム作りも成功しているので丈夫と思っていたら、何も考えずにきび砂糖を入れてしまいべつこう飴みたいになつて失敗しました。冷静に考えたらそりやそだよねつてわかるのですが、完全に意識の外でした。

出来るはずのことが出来ないのは悔しいので再戦を要求しました。再戦するにあたつて失敗を振り返り砂糖は白砂糖に。また、一度目は材料全体の総量が少なくて作業しづらかつたので材料全体を三倍に増量して行いました。

今度は、ちゃんと透明な琥珀糖が完成しました。



これからのわかごぼう

来月は収穫したアンノウイモで作る芋羊羹、様々な効能と香りをデザインした入浴剤

作り、基本的な文章の書き方を学ぶ会などを予定しています。他にもこれから抱負を漢字二文字で表現したり、鯛の美味しさについて研究する企画も挙げられています。もちろん、農園活動やボランティアもありますよ。

みんな似ている。ひとりはよくない。つながる力を身に着けよう。八尾市社会的居場所

